

ダン、ら
日本総研
ダイ
日

バイオガスで合同会社

産廃、下水など供給基地に

ダイタン、兼松、オリグ、出光興産、吸着技術
エントジョサービス、市工業、東京ガス・エンジ
川環境エンジニアリング、ニアリング、テスコ、日

本ガス、日本総合研究所、
ファーストエスコの11社
は、バイオマス（生物資
源）エネルギーの新会社
「合同会社バイオガス・
ネット・ジャパン」を
（本社・東京都港区）を
16日に設立する。精製バ
イオガスを「地産地消型」
のエネルギー事業として
期待する自治体は多く、
日本総合研究所では、バ
イオガスの市場規模を2
000億円超と推計して
いる。出資企業が持つ自
治体とのパートナーシッ
プを生かし、全国的な事
業展開を目指す。

新会社は「産廃処理施
設、下水処理場、食品工
場、畜産農家をガス供給
基地へ」をコンセプトに、
原料バイオガスの回収先
（バイオガス発生源）へ
のマーケティング、精製
バイオガスを利用する需
要家へのマーケティング、
精製バイオガス供給
にかかわるビジネスモデ
ル、システムの検討・提
案、精製バイオガス供給
システム構築のための技
術支援、事業性向上のた
めの効率的な輸送方法の
検討——などを進めてい
く。

新会社は、出資会社の
1つである吸着技術工業
の保有するガス精製装置
で、メタン濃度95%以上
のバイオガスを精製し、
都市ガス・天然ガス相当
の品質にまで高めること
に成功。長期の実証事業
で容器輸送による供給の
実用性も確認済みだ。今
後、新型容器の開発、ガス
精製装置の改良を図り、
バイオガス供給事業の採
算性を向上していく。